



北海道大学公開講座「安全・安心な社会とくらしを創る」の 開催について（お知らせ）

開催概要：北海道大学の 8 人の教授・准教授が、「安全・安心な社会とくらしを創る」の共通テーマのもと、国際関係や経済のグローバル化、エネルギー、食品の安全、健康、医療、ゲノム科学などの話題を取り上げ、お話しします。東日本大震災・福島第一原発事故の発生から 3 年 4 カ月を経て、今あらためて、安全・安心な社会とくらしを実現するのに必要なことは何か、各分野の最新の研究をもとに考えます。

日程：平成 26 年 7 月 3 日（木）、7 日（月）、10 日（木）、14 日（月）、17 日（木）、24 日（木）、28 日（月）、31 日（木）（全 8 回・各回 18:30～20:30）

場所：北海道大学情報教育館 3 階 スタジオ型多目的中講義室（札幌市北区北 17 西 8）

※地下鉄「北 18 条」駅下車 徒歩 9 分

主催：北海道大学

参加対象・募集人数：18 歳以上の方であればどなたでも受講できます。（定員 100 名）

参加費：5,000 円（定員に余裕がある場合は、特定回のみ単発で受講可能（1 回あたり 1,500 円））

言語：日本語

プログラム：各回の講義題目は、「国境と人々の暮らし」「医学教育の国際的な標準化の動向とその課題」「アクティブ・エイジングのための健康体力科学」「健康の安心は口腔から 口腔の安心は唾液から」「経済のグローバル化・脱工業化と地域通貨」「エネルギーシフトの時代—天然ガスの台頭」「食品添加物の誤解」「「ゲノム」を考える」です。

詳細は、別添のリーフレットまたは以下ウェブサイトをご参照ください。

http://educate.academic.hokudai.ac.jp/center/koukaikouza_2014/h26_koukai.htm

申し込み期間・方法：参加費を払い込みの上、受講申込書を窓口へ持参いただくか、郵送でお送りください。申込期限（6 月 24 日（火））以降も、定員に余裕があれば随時受け付けます。

札幌市北区北 17 条西 8 丁目 高等教育推進機構 1 階 6 番 公開講座窓口

北海道大学学務部学務企画課（教育支援担当） 電話：011-706-5567（直通）

お問い合わせ先

北海道大学高等教育推進機構 高等教育研究部門 地域社会連携グループ

准教授 三上直之 TEL：011-706-5306 事務室（担当：高橋・堀北） TEL：011-706-6069